

# 姿川地区 西川田町中部自治会

「旧・新自治会員ともにつくり上げる安全安心な住みよい地域」

●加入世帯数：349世帯

●加入率：77.5%

## 活動内容

西川田町中部自治会は、県道「栃木街道」が区画の真中を縦断し、西側には田畑や姿川、東側にはお寺があり、駅や県総合運動公園、スタジアム、学校の近くに位置する地域です。自然にも恵まれ、利便性に優れていることから、戸建て住宅や分譲住宅が進み、毎年世帯が増えています。地域の仲間となっていただくように、入会を勧めています。

住みよい地域・安全な地域を目指す活動として、「ごみステーション」当番制清掃の推進や、警察・県・市にご協力頂き、「道路」標識や区画線の整備および修繕などを行っています。

通学・通勤など交通量は増えています。2年後の2022年には国体も控えています。安全には十分配慮したいと思います。

全29班・約360世帯の自治会は、輪番制にて運営しています。

私は40代サラリーマン自治会長ですが、これまで築き上げて頂いた自治会の基盤の上で、特に問題なく運営できていることに感謝しています。

旧・新自治会員ともに、つくり上げる安全安心な住みよい地域だと改めて感じています。

今後も加入世帯の増加が見込まれます。若い世帯にも、自治会活動へ積極的に参加して頂き、地域のコミュニケーションを図りたいと思います。

「安心安全であること」をこれからも繋いで行きたいと思っています。

## 加入率について

自治会加入については、基本的に各班長様にお任せしております。

しかし、ごみステーションの利用において、当番制の推進をしているため、加入せざるを得ない方がいる状況もあります。それでも、治安のためには、良いことと思います。

市税を払っているから、どこでもごみステーションを利用できるという考えではなく、「きれいな地域づくり」の考えと思います。

また、各分譲住宅の業者様より「防

犯灯」を含めた維持費や管理費の依頼があります。そのため、自治会加入への促進をしています。

自治会の意義は希薄になっていると感じています。

子ども会・敬老会などの盛り上がりもなく、日常の中で模索しなければいけないかと思います。

「回覧板」「ごみステーション清掃」などの可視化、メール等ではなく声掛けによるコミュニケーションが必要かと思います。

災害が多くなっている今だからこそ、減災すべき役割が「自治会」にあると個人的には思います。

「5G」ではなく「1G」が必要かと思います。

